

地方公共団体における次期情報セキュリティクラウドの 検討に係るワーキンググループ（第1回）

日 時: 令和2年5月28日(木) 15:00~17:00

会議形式: オンライン会議

議 事:

1. ワーキンググループの運営について
2. 次期自治体情報セキュリティクラウドについて
3. 事業者へのヒアリング

【議事概要】

1. ワーキンググループの運営について

事務局よりワーキンググループの運営について説明

2. 次期自治体情報セキュリティクラウドについて

○SOCが検知したセキュリティ脅威に対して適切な対応を行うことが難しい自治体もあると思われるため、EDRによる端末の隔離やプロキシサーバでのIP制御などのCSIRTの一次対応まで含めたものをSOCの要件として示すべきではないか。

○セキュリティクラウドを回線、サービス、SOCのように分けて調達する場合、責任分界点の明確化が難しく、大規模障害、サイバー攻撃発生時等において切り分けが困難となるのではないか。

○実際に調達を行う自治体のためにも、メールやファイルの無害化についてより詳細な要件を示すべきではないか。

○LGWAN 接続系端末でのライセンス認証、Windows アップデートについては、インターネット通信や大容量ファイルのダウンロードが必要となることから、従来とは異なる仕組みが必要なのではないか。

3. 事業者へのヒアリング

事業者から次期自治体情報セキュリティクラウドに関する今後の方針について説明